

## 留学だより vol. 8

こんにちは。カナダのBC州に留学中の15期の武井です。久しぶりの更新になってしまいました。こちらは暖かくなってきたので、半袖で過ごすことのできる日が増えました。9月からずっと長袖だったので体に日焼け止めを塗る習慣が抜け落ちてしまい、今少し痛いんです。さて、今回は最近あったことをまとめて書きます。

### 1. 数学コンテストの話

少し前に受験していた数学コンテストの結果が返ってきました。

私が今回参加したのはカナダでも数学で有名な Waterloo 大学が主催しているもので北米最大級の数学コンテストと言われています。世界中の学生が参加することができ、毎回2万人以上が参加します。成績優秀者になると Waterloo 大学の奨学金が授与されます。特に受けるつもりはなかったのですが同じクラスの人たちが受けていたのと先生からのすすめもあり受けることにしました。

問題の内容的には日本で学ぶ高校数学というよりは中学受験の学習塾で学んだ算数に近く、よりトリッキーに感じました。問題数も多かったので問題文の読解も含めると時間いっぱい使っても解き終わるのが難しかったです。経験として楽しそうだと思ったので特に結果は期待していなかったのですが、上位25%の優秀者表彰と学年関係なく、校内で一位の成績の生徒に贈られるスクールチャンピオンのメダルを頂きました。期待していなかったとはいえ表彰されると嬉しいものです。日本の教育に感謝です。メダルが英語とフランス語で書かれているのがやはりカナダだなと思いました



表彰状とメダル



メダルの裏面

## 2. ホストブラザーが遊びに来ていた話

4月の第二週に普段は遠方に住んでいる私のホストファミリーの子どもの一人が休暇を取って家に帰省していました。彼は昔から日本に興味があり、来年ホストファミリーと一緒に二週間ほど東京に観光しに来るので日本人かつ東京出身の私と会うのをとても楽しみにしてくれていました。

彼が家にいた間は日本語の勉強や観光の計画を立てるのを手伝ったり、一緒にアニメを見たりしました。平仮名と簡単な漢字は読めるのですが、片仮名の習得に苦労していて、「ツ」と「シ」、「ン」と「ソ」が似ていて手書きだと違いが分からない！と言って、自分が幼いころを思い出しました。学校が題材になっているアニメを見てると、「みんな静かに先生をまっすぐ見て授業を受けていてすごいね（本当にすごいことなんです）」や「教室の人口密度が高いね」と言っていて、確かにそうだなと思いました。

一週間の有給で遊びに来ていたのもう帰ってしまったのですが、日本語の勉強のことや観光地のことを教えたり、私が口語で分からなかった英語を教えてもらったりと交流を続けています。最近、スマホの日本語のキーボードを使いこなそうと頑張っているらしいです。つい先日、住んでいるところから日本語で手紙を書いて出してくれました。私のファーストネームも漢字で書いてくれていたので、とても嬉しかったです。車で8時間のところに住んでいるので私の滞在中にもう一度会うことは難しいかと思いますが、来年東京で会うのをとても楽しみにしているところです。



ポケモンの携帯ゲームで一緒に遊びました。左は私が捕まえたポケモンで色違いの珍しいポケモンだそうです。

### 3. 友達の話

私が留学だよりで友人のことを書くのはあまりないことに気づいたので少し友達の話を書きます。私がいつも学校で仲良くしているグループはなぜか勉強熱心な（進学へのモチベーションが高い）子が多く、それゆえに、履修している授業もアカデミックな授業なのでそれぞれが常に課題に追われています。また、オンラインスクールで追加の授業を取ることで卒業までに必要な授業を早く終わらせることも可能なので、来年16歳で高校を卒業する子もいます。それゆえに、集まって何かをする、と言うときは専ら図書館か誰かの家に集まってみんなで課題を頑張って終わらせます。私も気軽に英語で分からない部分を聞くことができるのでありがたいです。その分、私は数学を教えることが多いです。（再び、日本の教育に感謝です。）北米の高校生はあまり勉強していないイメージが勝手に自分の中にあっただのですが、カナダで自分たちのキャリアの為に努力する彼らに出会えたことはラッキーだったと思います。

先日、集まったときに海へ行きました。（日焼けはこのためです。）また、週末に集まって料理をすることもあります。先日はそれぞれの生まれた国の料理を作ることになり、肉じゃがとお好み焼きを作りました。いつも食べるのに夢中で写真を撮り忘れてしまうので、今回は写真を撮ろうと思います。下の写真は「ねるねるねるね」を作っているところです。



少し短めになってしまいましたが今回はここまでです。ではまた。